

第3日目(2003/04/28)

西鹿児島 熊本 小倉 下関 東京

06:50 頃起床、とりあえず身支度を整えて1Fへ。

東横インのおにぎり味噌汁は初めて食べるなあ。(^^;

コンビニのおにぎりスティックの味噌汁とばかり思っていました。

11時まで腹は持って持ってもらわんと困るのでしっかり食べました。

この日も快晴。

自由席なのでさっさと駅に向かいます。5番線で入線を待っていてフト視線を変えると西鹿児島駅の在来線ホームと交差する形で新幹線ホームと思われるものが建築中でした。



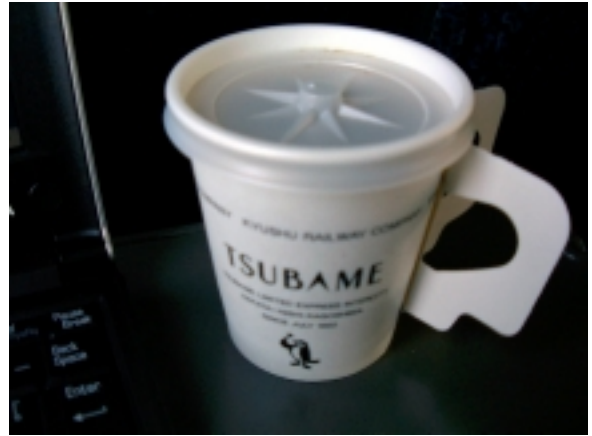
08:15 西鹿児島5番線につばめ6号入線、11両編成ですさすがに長いですね。

08:25 西鹿児島発車

今回は鹿児島本線の海側を見たいので進行方向に向かって左側の席を確保しました。

朝飯は食べたけど、一息入れる飲み物を飲んでいない事に気がついたのですがさすがにペットボトルのお茶も飽きてきたので車内販売でコーヒーを。

熱いコーヒーが不思議に美味かったです。



09:14 進行方向左手に東シナ海が見えてきます。なんでわかるかという
東シナ海というアナウンスが入るからです。(^^;

10:58 熊本に定刻通り到着。熊本ラーメンで有名な黒亭へ早速。
駅から徒歩7分は概ね正しいですね。ただ、大通りから生活道路に
入っていくので店が見えるまでは不安に感じると思います。

さすがに11時過ぎでは店の外に待ち行列はないのだけどほぼ満席に近いのは
凄いです。カウンターで大盛を注文。桂花とは違いますが、
「ああ、ニンニクの効いている熊本ラーメンだなあ」と。大盛を難無く完食。
熊本の予定はこれだけ(笑)なのでとっとと駅に戻ります。

博多 - 熊本間は特急は20分ヘッドなので早めの便で向かう事にします。
博多の乗り替え時間が余裕がないのでここで時間稼ぎをしておこうと。

12:20 有明26号で博多に向かう。小倉での乗り替え時間も厳しい(^^; ので
予定を変更して有明26号で小倉まで向かう事にしました。博多 - 小倉間の
追加として+¥310を車内精算。(実際には区間変更なのでいくらか安く済んだ
と思います) これで小倉で50分の乗り替え時間が確保できました。

15:10 小倉の出発をまた繰り上げて15:33発ではなく、15:10発の下関行きに乗車。
下関での滞在時間がまた増えるけど下車した事がない駅なのでいいかな。
小倉も一応改札は出たのですが、モノレールが駅ビル内を交差している
のだけ確認できただけでいいだろうと。



門司 - 下関間を普通列車でかつ昼間に通のは初めてだなあ。
門司を出てすぐに「ここで転換」の板が見えたのでひょっとしたらと
思ったらやはりデッドセクションでした。(九州側は交流)

すぐに関門トンネルに入って、あっという間に下関駅に到着。
ここでお土産を物色する時間をやっと確保。(^^;
でも「ふぐ」と「うに」とNHKの影響で「武蔵」関連のお土産ばかり。
饅頭や生物ではねえ。結局「ふぐのお茶漬け」と「うにのふりかけ」で
勘弁して貰おう。(^^;

活気のない土産物店はちょっとなあ。結局お土産は活気のある大丸で
買いました。16:30 頃にホームに戻ってあさかぜの入線を待ちます。
ホームに本当に人がいないですね、さすが平日の夕方。
やはり 10 分前に入線。

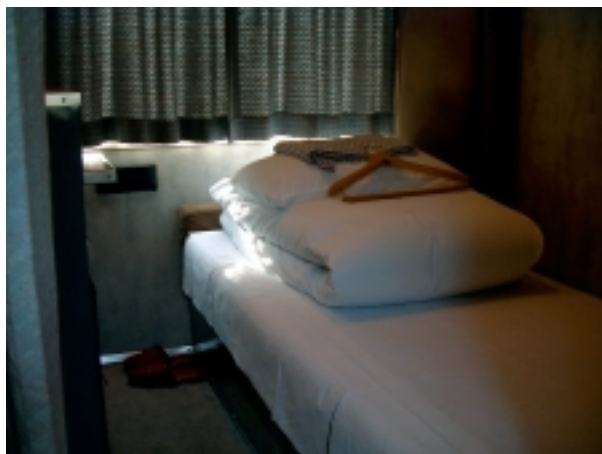
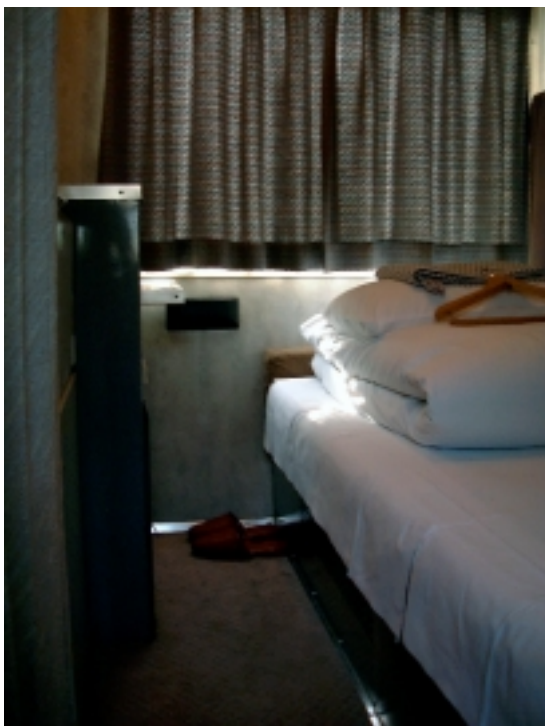




A寝台は自動ドアでした。縦型のカードキーロックもお馴染み。

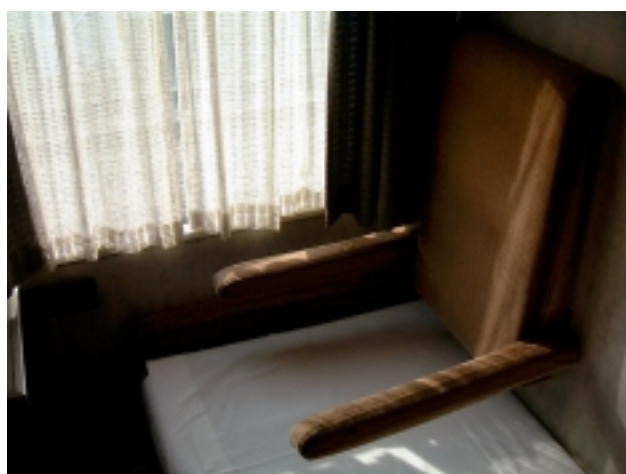
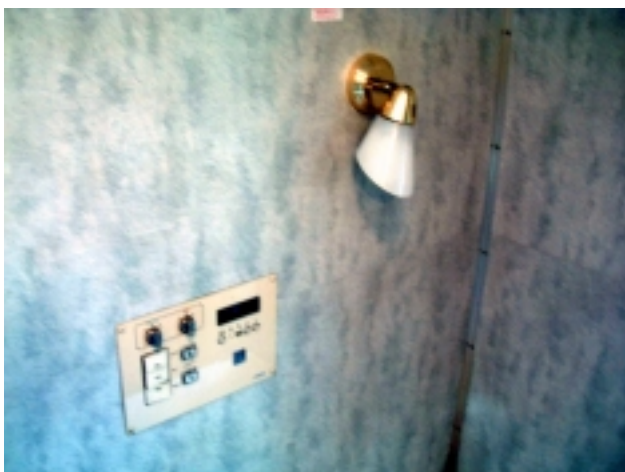


まだ日が高いですからね、個室はカーテンで遮られています。



枕元の照明はJR西日本独特みたいですが、昨年青森で日本海のA寝台個室をちょっと外から見たのですが、同じ形状をしていました。

あさかぜのA寝台の特徴なのですが、奇数の部屋と偶数の部屋は個室内で扉を使って行き来できるのです。当然相互で施錠できますが、気のあう人同士で個室を使う場合ちょっといいかもしれません。



カーテンを開けてみると壁と一体化している背もたれがあるのがわかります。長旅だとこういうのは必要です。

A寝台なので洗面設備は当然です。



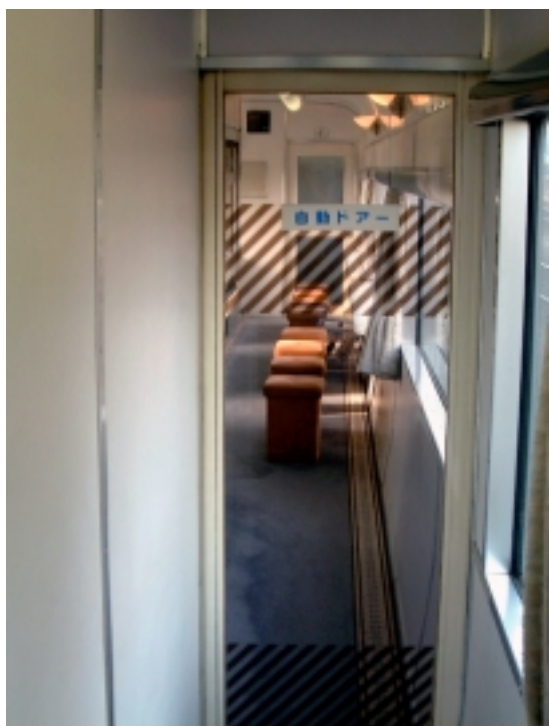
個室寝台のAVサービスは1、2はLINE入力になっていて映らず、3は映画の釣りバカ日誌。4、5は空き、6～9は音楽(TAPE 音楽らしい) 個室内のAVサービスの説明を読むと上記の通りだけど、自前でVHSのテープを入れると見られるようです。が、あんなかさばる物を持ち歩く人がいるとは到底思えない。(^^; また、テープの差し込み口を見るとホコリが……。テープがダメになりそうで、これはいかんでしょう。相変わらずソフト面のサービスは貧弱ですねえ。

一応折り畳み可能な机があります。後、枕元のコントロールパネルですが、寝台の上半身に当たる部分が電動で角度を付けられるようになっています。正直なところ、何に使うんだろうと。(^^;



16:50 定刻通り発車、A寝台には何と自分も含めて2人しか乗車していない・・・。

貴重品だけ持ってロビーカーへ。いやもう揺れが凄くて撮影してもブレが。ロビーカーの壁の上の方にあるモニターではA寝台のAVサービスで放映している釣りバカ日誌が同時放映していました。凄い損した気分。





まだ誰も使っていないシャワー室へ。カードを入れて6分間お湯が出る等他の寝台特急と全く同じですね。



ひとしきり撮影が終わってから改札。後ほどサービスのアメニティセットとカードキー、シャワーカードを持ってくるという事でした。盗難があるんでしょうね。



アメニティセットが届くまで撮影を。(笑)

出雲と違って最初からベッドの幅があるなと思ってシーツをまくって見たら幅を拡張できないようになっていました。後奇数部屋、偶数部屋で背もたれの色が違う事も確認できました。



18:55 柳井到着 そろそろ外も暗くなってきました。以前は駅弁でドライカレーを販売していたのですが、今はどうでしょうか・・・。

18:56 柳井発車 A個室寝台も人が入り始めました。ロビーカーでくつろぐ人も。A、B寝台共に下関から乗車する人は少ないのかな。

宮島口より手前付近で携帯に連絡。ネット仲間をお願いして、広島駅の1つである「おまかせ寿司」を頼んであるので、確保できてます、予定通り広島で渡しますという連絡でした。

19:58 広島到着。代金を渡して引き取るだけの予定だったのですが、300mlの日本酒を差し入れてくれました。

撮影して早速頂きます。企画弁当とは知らなかったのが嫌な予感があったのですが幸い美味かったのによしと。日本酒に合いましたね。Librettoでゲームしながらゆっくり飲み食いしました。至福の時ですね。



穴子にぎり寿し、小いわしにぎり寿し、あさり軍艦巻寿し、牛肉軍艦巻寿し、鰯押し寿し、ちりめんじゃこ入り田舎寿し、鯖にぎり寿し、柿羊羹の構成でした。

21:32 福山発車、ここで放送休止のアナウンスが入りました。

福山でA寝台は1つだけ残して全て埋まったのを確認しました。

00:37 大阪 ここが最後の旅客扱い。

日本酒のせいかわたし 25時頃に寝ました。

06:30 起床。まもなく朝の放送開始のアナウンスが入りましたが
疲れがたまっていたせいかちゃんと起きたのは横浜発後。(07:02)

荷物を整理して身支度を整え終わったのは品川を過ぎてからでした。
危ない危ない。(^^;

疲れたけど僕は満足の旅行でした。

が、旅を楽しむには寝台列車は使えないでしょう。列車で食べる、飲む楽しみは提供されていない。個室もロビーもガタがきている。高い。発車時刻も到着時刻も中途半端な列車もある。寝ている間に目的地に移動するという「売り」は個室さえ我慢すれば夜行高速バスがある。

サンライズやカシオペアは1つの道筋を示しているはずですが、だからといって車両を新造するにはコストがかかり過ぎる。今のままではどうにもならんという事を実感させられた旅行でした。